

# 弘前大学大学院保健学研究科心理支援科学専攻（修士課程）

## 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### ◎心理支援科学専攻

#### 1 概要

##### （1）基本理念

心理支援科学は、心理的側面から人々の心身の健康について探求し、精神的健康と福祉の向上に寄与する学問領域です。心理支援科学専攻（修士課程）では、主に臨床心理学及び保健医療の領域における教育と研究を通して、その成果を社会に還元することにより、人類の健康と福祉の向上に寄与することを基本理念とします。

##### （2）養成する人材像

- ① 心理支援科学に関する実証に基づく高い専門的知識及び技能を有し、それを柔軟に活用する力を持つ心理支援職
- ② 多領域の専門職との連携によるチームアプローチを実践できる心理支援職
- ③ 地域社会における課題を発見し、地域連携のリーダーとして解決に導くための力を有する心理支援職
- ④ 専門職としての高い倫理観と責任感を持ち、生涯に渡り研鑽を積んでいくことができる心理支援職

#### 2 アドミッション・ポリシー

- ① 公認心理師を志す者として、学部レベルの心理学に関する基本的な知識を有する学生
- ② 人々の心の健康を保持・増進し、生活の質の向上に向けた支援に関心を持つ学生
- ③ 心理支援を実践・発展させるための科学的根拠の探求及び蓄積ができる学生
- ④ 他の専門家と連携し、臨床心理学の実践及び研究を通じて成果を社会に還元する意欲を持つ学生

#### 3 入学者選抜の基本方針

本専攻は公認心理師の養成を目的としていることから、学士課程において公認心理師受験資格の取得に必要な科目の単位を取得又は取得見込みであることを出願の条件とし、次の方法で入学者選抜を行います。

##### （1）推薦特別選抜

口述試験と出願書類により選抜します。

##### （2）一般選抜

学力検査（英語）及び口述試験の結果を総合して選抜します。